

上島町消防だより

秋季全国

火災予防運動実施

11月9日(水)～15日(火)まで

今年も火災が発生しやすい気候となる時期を迎え、全国一斉に火災予防運動が実施されます。

これから寒くなるにつれて、暖房器具など、火を使う機会が多くなり、火災が発生しやすくなります。

また、空気の乾燥や強風により、ひとたび火災が発生すると被害が拡大する危険性が極めて高くなります。町民の皆さん一人ひとりが、より一層の火災予防を心がけ、火災のない町づくりを目指しましょう。



住宅防火 いのちを守る

7つのポイント

～3つの習慣・4つの対策～

- 3つの習慣
- 寝たばこは、絶対しない。
- ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

● 4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報機等を設置する。
- 寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



平成17年度全国統一防火標語
あなたです

火のあるくらしの
見はり役

11月9日は
119番の日



携帯電話からの

119番通報について

新しいシステムにより、上島町消防署でも携帯電話からの119番通報が受信できるようになりました。

携帯電話からでも、局番なしの119番で発信すれば、管轄区域の消防署に通じます。

ただし、発信する場所によっては他の消防署へつながる場合もあります。

念のために消防署の一般加入電話番号(08977774119)を携帯電話に登録しておくことをお勧めします。

※今治市消防署と上島町消防署では、携帯電話からの119番通報をお互いに転送し合うことができます。

火災・救急は
119番
岩城・魚島の救急は
77-4119

(問い合わせ先)
上島町消防本部
77-3166
上島町消防署
77-4118

新職員紹介

愛媛県消防学校で6カ月間の初任教育を修了し、10月より消防署に着任した新職員を紹介します。



大林 龍之

- 年齢 22歳
- 趣味 魚釣り・ジョギング
- 心境・抱負

憧れていた消防士として地元で働けることに喜びを感じています。これから早く先輩方に近づけるよう努力し、町民の方に信頼される消防士になりたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。



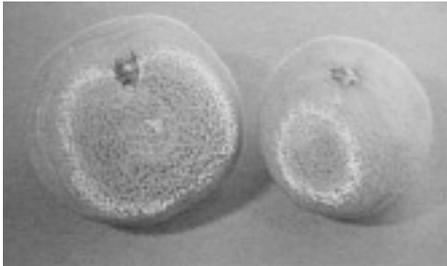
▲資器材取り扱い訓練中



農業講座

しまなみ農業だより

温州みかんで発生する果実の腐敗病対策



ここ数年、温州みかんの収穫後の腐りが増加しています。市場で発生するため産地のイメージを下げる要因となり、ミカン価格への影響も心配されます。

知人へ送ったミカン箱を開けてみるとミカンが腐っていたなどということもよくあります。収穫期を迎え、温州みかんの腐敗防止について解説します。

Q みかんの果実腐敗病の発生原因は？

A 果実腐敗の主な病名は緑かび病です。緑かび病の病原菌は、どこのかんきつ園にも浮遊しているカビの1種です。正月の鏡餅に緑色のカビが生えるのも同じような菌です。

このカビの菌は、元気なミカンの皮についても腐りは発生しません。カビの菌はミカンの実のできる生傷、刺し傷などから病原菌が入って腐りの原因となります。また、気温が高く雨の多い年は発生が多くなります。早生温州で発生が多いことや冬の温暖化により腐りが増えていることも考えられます。

Q 果実腐敗をどうすれば防除できるのですか？

A まずは、収穫果実に生傷をつけないことが防除の基本となります。

傷の原因は、果実を収穫するときの「はさみの刺し傷」、果実を投げたり乱雑に扱ったときの「打ち身」、風による「すり傷」、浮き皮による「皮の傷み」など、皮に傷を付けないように注意することが大事です。

次に農薬散布で防ぎます。収穫の1～2週間前をめどにトップジンM水和剤2000倍とベフラン液剤2000倍の混用液で防除します。使用基準は温州みかんで収穫前日まで、中晩生かんきつはトップジンで収穫14日前、ベフランで収穫7日前まで使用できます。

Q なぜ農薬を2種類使うのですか？

A トップジンM水和剤は、緑かび病に抵抗性（葉の効きが悪くなる）が出始めています。また、ベフラン液剤は雨により効果が落ちることがわかってきました。それぞれの短所をおぎない効果を安定させるために混用での散布を進めています。

以上のことに注意して、みかんの腐敗防止に努めてください。販売農家は「ミカンが安いけん予防はせんよ。」ではなく、市場評価を下げないよう個々で努力をして下さい。JAでは早生温州の荷受を「防除をしている品物」と「そうでないもの」を仕分けて行うようですので注意して下さい。デコポンなどの袋をかける品種は、袋をかける前に農薬による予防をしてから袋をかけるようにして下さい。



農産物品評会&レモンコンテストのお知らせ

12月18日の岩城産業まつりの開催に伴い、次の日程で農産物品評会及びレモンコンテストを実施します。皆さんも自慢の農産物を出品してみませんか。お待ちしております！

■日時 平成17年12月18日（日）

■場所 岩城保健センター（燦燦館）

■問合せ先 岩城総合支所産業建設課 TEL 75-2500

※詳しくは、広報12月号でご案内します。